

アジア船主協会 船舶保険・法務委員会（SILC）第24回中間会合の様態について

アジア船主協会（ASA）船舶保険・法務委員会（SILC）の第24回中間会合が2019年3月19日（火）に香港で開催され、保険および法務を巡る諸問題について意見交換が行われた。特に、欧州における船主責任制限制度を脅かすスペイン最高裁判決に対してはメンバーから強い懸念が示された。

同会合では、プレスティージ号事件の判決が既存の油濁補償制度に与える影響を引き続き懸念するとともに、3月27日から開催されるIMO LEG106においてIMO責任条約における責任制限の権利が認められない場合の共通解釈の検討を求める提案文書について各国政府の理解を得ることが重要との認識が共有された。

この他、HNS条約や台湾の改正汚染防止法の進捗などについても議論が行われ、特にHNS条約はICS等が運営する同条約に関する民間連絡グループへASAも参加していることから、引き続き動向を注視することが重要との認識で一致した。

